

細入地域

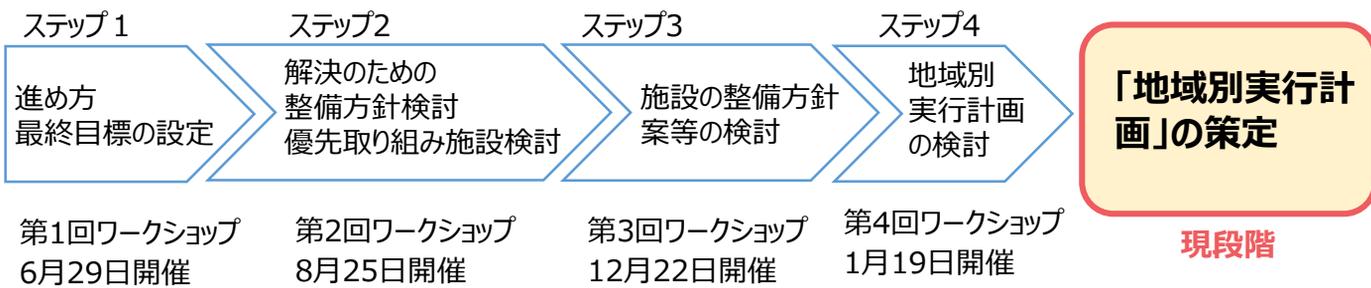
まちづくりと公共施設の 「これから」を考えるワークショップ

細入地域の
「地域別実行計画」の
内容についてお知らせします！

地域の皆様からいただいた、まちづくりや公共施設に対するご意見等をもとに、細入地域における公共施設の将来の再編方針を定める「地域別実行計画」を策定しました。

これまでの検討の経緯

- 富山市では、地域の皆様からの意見をいただくため、ワークショップ（全4回）やオープンハウスの開催、ニュースレターの全戸配布を行ってきました。



地域の皆様からのご意見や関連計画

総合管理計画・
アクションプラン

公共施設
老朽化

地域の
課題・特徴

立地適正化
計画

まちづくりの
課題

“将来市民”の
視点

地域の将来的な公
共施設の再編方針

地域で優先して取り
組むべき個別具体施
設の整備方針

ワークショップ

地域の21名の方に
参加いただき、ワーク
ショップを計4回開催
して活発に議論を行
いました。



第4回ワークショップの様子

オープンハウス (パネル展示型説明会)

令和元年10月19日（土）
9時～13時榆原中学校・
神通碧小学校で、公共施
設の再編方針案をパネル
展示し、ご意見をいただき
ました。

ニュースレター

地域にお住まいの皆様
に、情報提供を行い、ワ
ークショップで検討され
ている内容や、地域の
まちづくりや公共施設
についてのご意見を募
りました。

お問い合わせ先

富山市企画管理部行政経営課
公共施設マネジメント推進係
電話：076-443-2021
ファックス：076-443-2170
E-mail：gyousei-01@city.toyama.lg.jp

公共施設マネジメントに関する情報

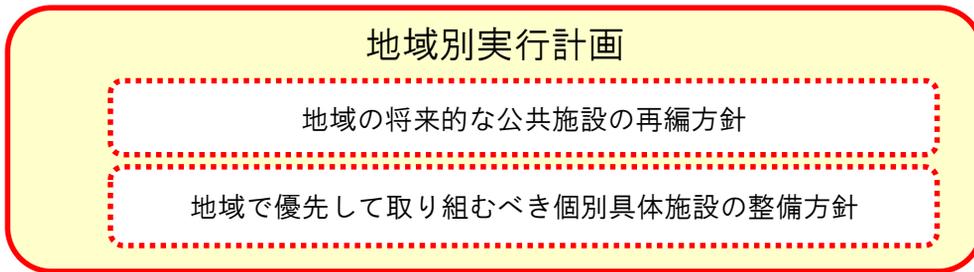
「地域別実行計画」に関する情報は富山市HP
でご紹介しています。

HOME > まちづくり・市政 > 各種取り組み > 公共
施設マネジメントに関する取り組み > 公共施設マネ
ジメントについて

地域別実行計画の内容

「地域別実行計画」とは、地域のまちづくりや公共施設等の課題を踏まえ、地域の皆様からいただいたご意見をもとに作成した、細入地域の公共施設の将来の再編方針を示すものです。

「地域別実行計画」では、5～20年を目途とした中長期的取組み及び5年を目途とした短期的取組みを定める「地域の将来的な公共施設の再編方針」と、特に課題が大きいため、優先的に取組みを進め、5年以内の実現を目指す「地域で優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針」を定めています。



地域の将来的な公共施設の再編方針

- 課題解決の方向性と市の既存の計画を踏まえ、用途別の今後の方向性と具体的取組みを定めました。

分類	対象施設	今後の方向性案	中長期的取組み (5～20年を目途)	短期的取組み (5年を目途)
(1)集会施設	細入公民館 細入南部公民館（新館） 細入北部地区コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 細入地域の地理特性を考慮し、2地区の集会機能は維持する。さらなる人口減少が著しい状況となった場合には適正なコミュニティ施設のあり方を改めて検討する。 ○ 防災上の必要となる避難施設の適正配置を検討する。 ○ 利用者の利便性向上に向け、地域で運営することにより、地域コミュニティの上でより密接な連携が図れると考えられる場合は、地元団体への管理運営委託等、運営体制の見直しを行う。 	北部・南部それぞれの集会施設の機能を維持するが、将来的な人口推移を見極めて、それぞれの施設の規模や集会施設の集約化を検討する。	（細入北部地区コミュニティセンターについては、優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。）
(2)図書館、博物館等	細入図書館 猪谷関所館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 猪谷関所館については、より多くの方に利用してもらうために、積極的なPRや他の施設との機能連携により利用者増を図りつつ、機能を維持する。 ○ 細入図書館については、利用率や地区センター等との連携を踏まえ、適正配置に向けて検討する。併設施設との関係性も考慮しながら、廃止や統合も視野に入れて見直しを行う。 	細入図書館は、学校のあり方を踏まえ、整合する形で将来の方向性を検討する。	民間活力の導入を検討し、積極的なPRや他の施設との機能連携により利用者増を図っていく。
(3)スポーツ施設（体育館、プール、その他スポーツ施設）	猪谷プール（管理棟）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 猪谷地区以外からの利用者もいるため、利用状況等の動向を注視していく。 ○ 利用率が低い施設は運営方法の改善を行いつつ、将来にわたって改善が見込まれないことが判断できる場合や、大規模改修が必要となった場合は廃止する。 	利用者の安全を確保しながら運営を継続していく。ただし、利用状況が著しく悪化した場合や、大規模改修が必要となった場合には、施設を廃止する。	施設の維持運営を適正に行うため、他のプール利用者との公平性や受益者負担の観点から、利用料金の設定を行う。
(4)レクリエーション・観光施設	割山森林公園 「天湖森」道の駅細入 「飛越ふれあい物産センター森林」 岩稲ふれあいセンター「楽今日館」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の活性化や防災機能の強化につながる機能の導入について検討する。 ○ 多くの方に利用してもらうために、積極的なPRや更なるサービスの充実により利用者増を図っていく。 ○ 利用者増に向けて、民間のノウハウを活用して運営の工夫を行う。 	-	利用者にとって魅力的な施設となるよう民間のノウハウを活用して運営の工夫を行う。 観光施設としての機能に加え、地元の住民も活用できるよう、機能の強化を目指す。

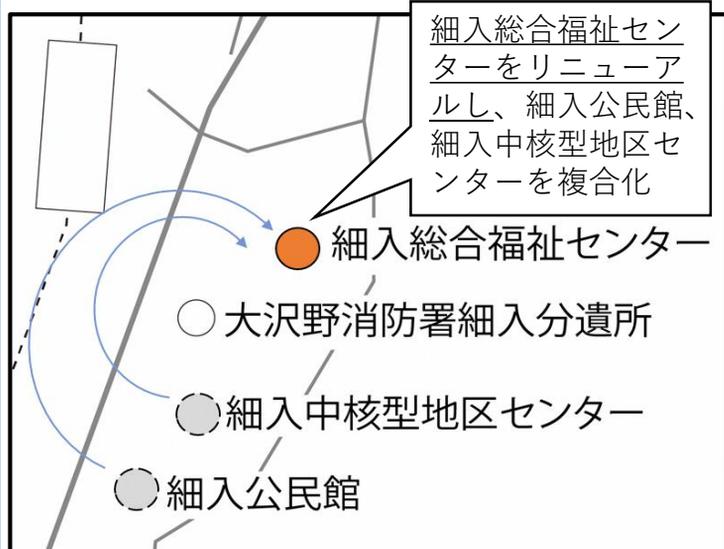
分類	対象施設	今後の方向性案	中長期的取組み (5~20年を目途)	短期的取組み (5年を目途)
(5)学校(小学校、中学校)	神通碧小学校 楡原中学校	○ 適正な教育環境の確保という観点から、今後の小中学校の統廃合や存続の可能性について、あらゆる選択肢を検討した上で、地域の意見も踏まえながら継続的に見直しを進める。	児童生徒数の推移を見極めながら、今後の小中学校のあり方について見直しを行う。	適正な教育環境の確保という観点から、児童生徒数の推移を見極めながら、地域における今後の小中学校の統廃合や存続の可能性について、あらゆる選択肢から検討を進める。
(6)幼保・こども園(保育所)	ほそいり保育所	○ 子どもの将来的な人数を想定した上で、ニーズに対応した施設を確保するとともに、園児数を見極めながら運営する。	施設の老朽化や園児数の減少が著しい状況となった場合は、あり方を見直す。	-
(7)保健施設	細入総合福祉センター	○ 利用者の利便性向上に向け、周辺施設との再編に併せ、複合化や多機能化を実行する。	-	(優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。)
(8)庁舎等、消防施設、その他行政系施設	細入中核型地区センター	○ 老朽化が著しいことから、他施設への機能移転を図る。	-	(優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。)

地域で優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針

- 地域で優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針として、細入中核型地区センターとその他の施設の再編方針を定めました。

細入中核型地区センターの再編

- 中核型地区センターと公民館の機能を総合福祉センターに複合化する
- 併せて必要な機能が確保できるよう総合福祉センターのリノベーションを行う



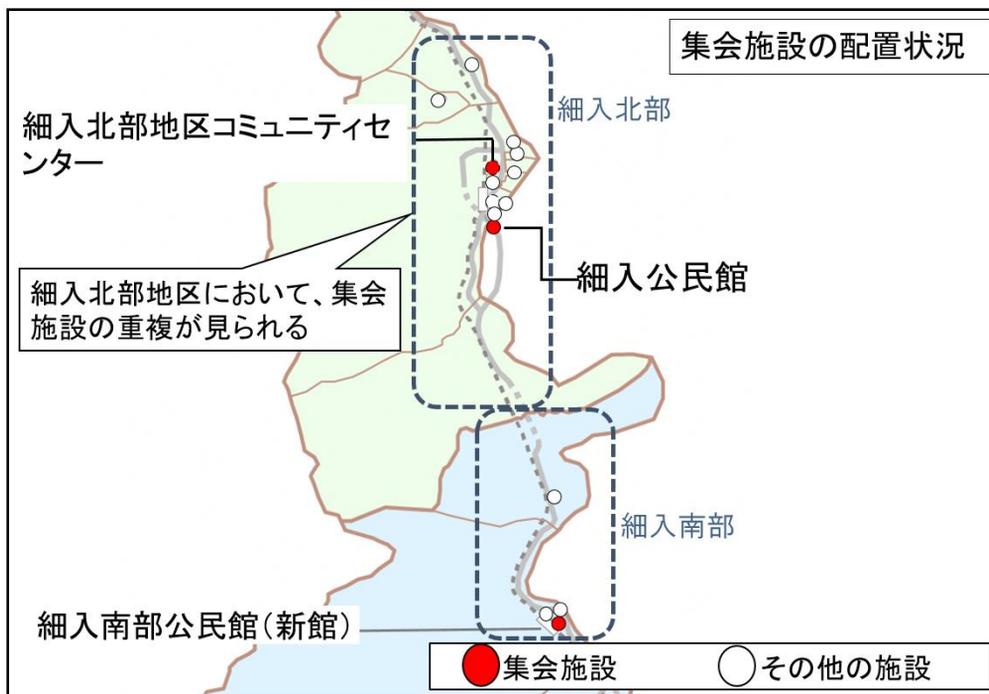
<再編を行うことによる効果>

- 行政機能、コミュニティ機能、福祉機能の新たな拠点が形成され、相互連携など、柔軟な運営が期待される。
- バリアフリーに対応した施設となることで、利用者の利便性が高まる。
- 老朽化した旧庁舎・公民館の2施設の複合化が図られる。
- 今後50年間のコストを試算した結果、現状維持した場合は54.9億円、複合化を行う場合には28.5億円となり、財政効果が期待される。

上記複合化は、令和2年度より速やかに具体的な検討に着手します。

その他の施設の再編

- 細入北部地区コミュニティセンターは地元や民間への譲渡を図るが、譲渡できない場合は廃止する



細入北部地区において集会機能の重複が見られることや、利用率が著しく悪い状況にあることから、活性化を図るため、再編を進めていきます。

上記再編は、5年以内の実現を目指して取り組む予定とします。

再編にあたっての留意事項

- 複合施設のリニューアルにあたっては、既存の機能の再編も含めて検討し、現在の行政機能とホール、会議室、調理室などのコミュニティ機能が維持できるよう努める。
- ホール機能についてはプラスバンドの活動など、現在の細入公民館で行われている活動が不自由なく行えるようなスペースの確保に努める。
- 複合化にあわせ、従来の高齢者の利用を想定した用途だけではなく、様々な世代にとって利用しやすい、地域住民が集まりやすい施設とすることを旨とする。
- 現状の細入中核型地区センターは、移転完了後、適切に解体する。



第3回ワークショップの様子



オープンハウス（パネス展示型説明会）の様子

上記のとおり進めていきますので、よろしくお祈りします！

